

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)



場所

高梁市中井町西方



時代

昭和時代



指定年月日

昭和51(1976)年
3月9日



所有

高梁市



見学

見学可

ジェイアールはくびせんほうこくえきえきしや

JR伯備線方谷駅駅舎

新見市

高梁市

総早倉矢井浅里笠
社島敷掛原口庄岡
市町市町市市町市



この建造物について

JR伯備線は、昭和3年に全線が開通し、方谷駅も同時に建設されました。方谷駅駅舎は、シンプルな木造平屋の建物ですが、車寄が特徴的であり、柱がL字型のモルタルで作られ、象徴的な門型による威厳のある「駅の顔」を表現しています。

駅名は中井町出身である山田方谷の名前からと言われていたようですが、当時は駅名に人名が採用されることはなく、地元の方々が中井町西方の谷に位置するという理由で「方谷駅」が良いという説明のもと、「方谷駅」が採用されたとの逸話も残されています。人名のついた駅としては初期のものにあたります。